

慣用句

2020.9.27

国分芳宏

日本語の語彙を補強するために複数の用語を組み合わせて新たな意味を持たせたものを慣用句といいます。自然言語解析では組み合わせられたものを一つの用語として扱います。

慣用句は慣用句と意識されないで身近に使われています。例えば「役に立つ」「ステージに立つ」というのも慣用句です。それぞれ「有用である」「出演する」という意味で「立つ」という意味はなくなってしまっています。自然言語解析をより正確にするために慣用句を収集・整理しています。

採択基準

慣用句と、単なる係り受けと、ことわざとの区別は明確ではありませんがネットなどから次の点に留意して採択しました。

古い慣用句でも現在も使われているは採択しました。常用漢字以外を含んでいるものもあります。

いざ鎌倉

猫に鯉節（ねこにかつおぶし 「鯉」は常用漢字ではない）

ただし古い慣用句で、あまり使われていないものは採択しませんでした。

口ゆえに身を果たす

小舟の宵ごしらえ

他姓を冒す

新しい慣用句は積極的に採択しました。

ハンドルを切る

ロードマップを描く

ハードルが高い

話がピーマンだ

派生した形も採択しました

実際に自然言語解析で使うことを考えて派生した形も別の慣用句として採択しました。このため語数が増えてしまいました。

受身形、使役形などは別の慣用句として採択しました

目を開く	目を開かれる
目を光らす	目を光らせる

短縮した形で使われるものもありますが短縮した形も別の慣用句として採択しました。

謎に包まれている	謎のベールに包まれている	
自分の殻にこもる	殻にこもる	殻に閉じこもる
歯に衣着せぬ	歯に衣を着せない	
当たらずとも遠からず	当たらずといえども遠からず	
抜き足差し足	抜き足差し足忍び足	

表記の揺れには対処していません。新聞などで使われている標準的な表記にしてあります。

三文字熟語、四文字熟語

三文字熟語、四文字熟語も慣用句として扱うべきです。まとまった形で用いられ、ネガティブ・ポジティブの性質も持っています。ネガティブ・ポジティブについては後で説明します。

三文字熟語の例

能天気	ネガティブ
八百長	ネガティブ
真面目	ポジティブ
有意義	ポジティブ

四文字熟語の例

音信不通	ネガティブ
意気消沈	ネガティブ
膠着状態	ネガティブ
公序良俗	ポジティブ

外国由来の慣用句

欧米語由来の慣用句（ことわざ）がありますが採択しました。

一石二鳥	Kill two birds with one stone.
光陰矢の如し	Time flies like an arrow.
転石苔むさず	A rolling stone gathers no moss.

慣用句は組み合わされた形で一つの用語です。

「武将は敵の手に掛かった」という慣用句を含んだ文について考えてみます。慣用句を考えないで構文解析をすると次のようになります。

武将は—
敵の— |
手に—
掛かった

「武将は—掛かった」という意味の分からない係り受けが出てきます。これは「手に掛かる」という「殺される」という意味を持つ慣用句を分解してしまったためです。この文は「手に掛かる」を1つの動詞として扱ったように解析する必要があります。

武将は—
敵の—×
手に掛かった

しかしそうすると「敵の」という連体修飾格が「手に掛かる」という用言（動詞）に係れません。

連体修飾格も受けられる新たな品詞の種類を導入する必要があります。

連用修飾格と連体修飾格の両方を受ける慣用句の例

連用修飾格	連体修飾格
彼は足をすくわれた	彼の足をすくう。
彼は糸口を探った	問題の糸口を探る

慣用句をひとまとめにしたときに、慣用句の係りと受けの間に副詞が挟まることがあります。

選択の余地が全くない	呼応副詞が挟まった例
愛想がとてもいい	程度副詞が挟まった例
知恵がよく回る	様態副詞が挟まった例

出来上がった慣用句の品詞

慣用句は動詞だけでなくいくつかの品詞になります。辞書を調べると動詞の形で載っているものが多いのですが、その他の品詞としてしか用いられないものもあります。

出来上がった品詞	例
動詞	腹が立つ、足止めを食う
形容詞	腹が黒い、血の気が多い

形容動詞	竹を割ったよう、先人の知恵
名詞	トカゲの尻尾、今昔の感
副詞	手を替え品を替え、勢いに乗って
接続詞	有無を言わせず、知ってか知らでか
連体詞	歯切れのいい、似ても似つかない

意志動詞・無意志動詞

慣用句に限ったことではありませんが自動詞他動詞の対応は適当ではありません。代わりに行為者の意志でその行為ができるかできないかを示す意志動詞とそうでない無意志動詞の対応を導入します。意志動詞／無意志動詞と対応する例を上げました。詳しくは別稿の「意志動詞／無意志動詞」参照してください。

意志動詞形	無意志動詞形
公にする	公になる
圧力を掛ける	圧力が掛かる
差を付ける	差が付く

単独では「落とす」は意志動詞、「落ちる」は無意志動詞です。しかし、慣用句になると、「財布を落とす」、「命を落とす」は無意志動詞です。この点でも慣用句はまとめて一つの動詞と考えた方が便利です。

用法によって間に挟まれる助詞が変わるものがあります。一つの用言として登録することができません。例えば「機転が利く」という慣用句は次のように変形します。

例	
機転が利く	(叙述用法)
機転を利かせる	(叙述用法、使役形)
機転も利かない	(叙述用法、否定形)
機転が利く友達は	(限定用法)
機転の利く友達は	(限定用法、格助詞の変化)

否定形や、受身形でしか使われない慣用句があります。筆者らの辞書では通常使われる形で採択しました。

非の打ち所がない	否定形でしか使われませんがポジティブな意味です。
後ろ指を指される	受身形でしか使われません。
火種を抱えている	状態形でしか使われません。

係り・受けが複数の文節から成り立っているものがあります。

頭の中が 真っ白だ	係りが複数の文節からなっている例
-----------	------------------

渦中に 身を投ずる 受けが複数の文節からなっている例
運を天に任せる 3つの文節の組み合わせでできている例
さらに長い慣用句の例
北は北海道から南は沖縄まで
頭の天辺から足の爪先まで

ので

結合価

慣用句はまとめた形で一つの用語として扱うべきであると述べましたが、さらに自然言語解析のために慣用句自体に結合価を持たせることができます。結合価とは用語がどんな用語とどんな助詞を介して結合するかを示したものです。

- (人の) 意に沿う
- (人に) 盾を突く
- (人を) けむに巻く

筆者らの辞書では結合価はまだ付与してありません。

ネガティブ・ポジティブの性質

慣用句は単独の用語に比べてネガティブ・ポジティブの性質を持つものが多く見受けられます。16,254語の慣用句の内、次の数の慣用句がネガティブ・ポジティブの性質を持っていました。

ポジティブな性質を持つ慣用句は 4,395

ネガティブな性質を持つ慣用句は 6,308

例えば「果物」「検査」「甘い」という用語は単独ではネガティブ・ポジティブの性質はありませんが、慣用句になると、ネガティブ・ポジティブの性質が出てきます。

- 果物が甘い ポジティブな意味
- 検査が甘い ネガティブな意味

さらに

「果物」には「リンゴ」「ミカン」「イチゴ」・・・などの狭義語があります。

「検査」にも「チェック」「考え」「審査」・・・などの関連語があります。

これらの狭義語、講義後もネガティブ・ポジティブの性質を持ちます。自然言語解析プログラムでこれらの関係語までを処理するためには関係語を付けて慣用句辞書に登録するかシソーラスを組み込む必要があります。シソーラスについては別稿「類語辞書とその応用」を参照してください。

統計的に調べてみると

慣用句には特徴のある用語がよく使われます。係りには体の一部を表す用語が数多く使われます。数えてみました。「気」という用語のように慣用句の中でしか使われない用語があります。

用語	数	例
目	281	目につく
手	272	手を焼く
気	231	気が付く
心	205	心に沁みる
身	152	身を投じる
口	116	口に入れる
胸	112	胸が痛む
頭	99	頭をひねる
足	99	足が遠のく

受けには日本語の基本的な用語が数多く使われます。

用語	数	例
する	680	足を棒にする
なる	259	気が遠くなる
掛ける	145	声を掛ける
取る	141	大事を取る
付く	131	お尻に火が付く
付ける	99	目を付ける
入る	93	視界に入る
掛かる	87	お目にかかる
入れる	81	肩を入れる

慣用句の中でしか用いない用語があります。このような用語を扱うためにも慣用句をまとめた形で管理する方が便利でしょう。

用語	例
抱く (いだく)	疑いを抱く
瞬く (しばたたく)	目を瞬く
新たに	思いを新たに
手向ける	花を手向ける
ささげる	祈りをささげる
したためる	手紙をしたためる

慣用句の「受け」の動詞が受身形のときに元の意味が変わるものがあります。例えば「迫る」の受身形「迫られる」は、「強制される」というような意味になります。係りになりうる用語にも制限があります。係りになりうる用語は収集したなかには次の 16 語しかありませんでした。

解決を迫られる
改革を迫られる
決断を迫られる
決着を迫られる
譲歩を迫られる
説明を迫られる
選択を迫られる
対応を迫られる
撤去を迫られる
判断を迫られる
返還を迫られる
見直しを迫られる
再検討を迫られる
かじ取りを迫られる
立ち退きを迫られる
必要に迫られる

終わりに

ご興味をお持ちの方は 国分芳宏までご連絡ください。通常の辞書順に整理したファイルと、逆引きにしたファイルを用意してあります。慣用句を整理するときには逆引きにして整理すると便利です。

すみませんがメールをいただくときは?を[@]に、空白を[.]ピリオドに置き換えてください。

`kokubu?gengokk co jp`